



市内の気になる話題をご紹介します。

4/26

花咲き誇るいやしの里 散策

青空の下、竹原農地・水・環境保全会、竹原地区区長会の主催による「いやしの里竹原ふるさと散歩」が開催されました。

農地の持つ多面的機能交付金事業の一環で行われたもので、竹原地区の農園や史跡など15カ所を巡るコースが特徴。

参加した83名の皆さんは、のどかな春の田園風景をゆっくり楽しんでいました。



見事に咲いた色とりどりの花々やのどかな風景を楽しむ参加者の皆さん＝御厩野

4/18-5/6

空一面 こいのぼり

爽やかな風が吹く萩原町花池の萩原水処理センターで、地元花池区の皆さんにより、65匹のこいのぼりが揚げられました。

こいのぼりは、使われなくなったものを集めたもので、晴れ渡る青空を優雅に泳ぐ姿は圧巻。

今年で14回目となるこの取り組みは、この地域の風物詩として多くの人の目を楽しませています。



青空を風に乗って爽快地泳ぐこいのぼり
＝萩原町花池、萩原水処理センター

5/3・4

熱演、鳳凰座歌舞伎

鳳凰座歌舞伎保存会による地歌舞伎定期公演が、多くの観客が詰めかける中、御厩野の芝居小屋「鳳凰座」で上演されました。

主催した保存会の皆さんは、この定期公演のために3月から練習に励み、素人とは思えない演技で観客を魅了。

演目が終わるたびに、惜しめない拍手が役者の皆さんに送られていました。



躍動感あふれる演技で会場を盛り上げる出演者
＝御厩野、鳳凰座

5/17

力を合わせて エイサー！ホイサー！

第39回全国育樹祭の事前イベントとして「100年の森づくりリレー」が行われ、萩原町商店街では、皇樹の杜で切り出された大木を参加者が引き回しました。

力自慢の大人に混じり参加した小学生は10名。

強い日差しが照り付ける中、額に汗をにじませながら木曳車を引く参加者に、沿道からは大きな声援がかけられていました。



大きな声を出しながら木曳車を引く小学生
＝萩原町萩原、萩原町商店街